

## 25.11.13 食品の安全・安心シンポジウム アンケート結果

参加者数	44	人
回収数	29	人

問1 ご自身について

性別

男性	21	人
女性	8	人

年齢

10代	0	人
20代	1	人
30代	5	人
40代	1	人
50代	12	人
60代	5	人
70代以上	5	人

区分

消費者	13	人
生産者	0	人
事業者	5	人
行政関係	10	人
不明	1	人

本シンポジウムを知った方法

HP	2	人
広報紙	5	人
所属団体	13	人
県の案内	7	人
不明	2	人

主な意見

検査がしっかりなされていると感じた、もう少し深く説明して欲しかった、食品の安全には管理が重要であると理解できた、検査員の努力により安全が保たれていると理解できたが一部の業者の偽装は許されないと、もっと多くの方に聞いてもらいたい、主婦である女性に聞いて欲しい、知らないことも多く参考になった、内容がタイムリーでなかった、ここまで管理されているのかと感心した、輸入食品の話を知りたいと思った、食肉衛生検査所はぜひ小学生に見学させて欲しい、食品のシンポジウムの機会は有意義である、アレルギー表示についても開催して欲しい

問2

シンポジウムの評価（人）

	満足	だいたい満足	やや不満	不満	評価なし
説明の内容について	11	17	1	0	0
質疑・意見交換について	7	16	1	0	5
全体について	11	15	0	1	2

問3

本シンポジウムで、食品に対する不安は減ったか（人）

	減った	やや減った	やや増えた	増えた	どちらとも
	8	12	1	0	8

問4

今後、シンポジウムを開催するなら、どのようなテーマが良いか

残留農薬	4	人
食品添加物	4	人
食品表示	7	人
食物アレルギー	3	人
BSE対策	0	人
放射性物質	8	人
輸入食品	3	人
その他	2	人

※食中毒、鳥インフル各1人

シンポジウムの様子

